

令和7年度宮城県産農林水産物及び加工食品の輸出に関するアンケート調査結果

調査期間 2025年7月16日から9月30日（締切8月20日）
 調査対象者 県内食品関連事業者 290社（県内に主たる事業所を置く県外事業者も含む）
 回答者数 103社（回答率36%）

1 輸出の取組みについて

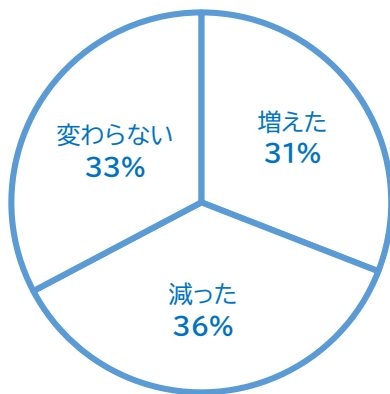
輸出をしている	55社（内訳：直接：6社 間接：40社 両方：9社）
輸出をしていない	48社

2 輸出をしている国

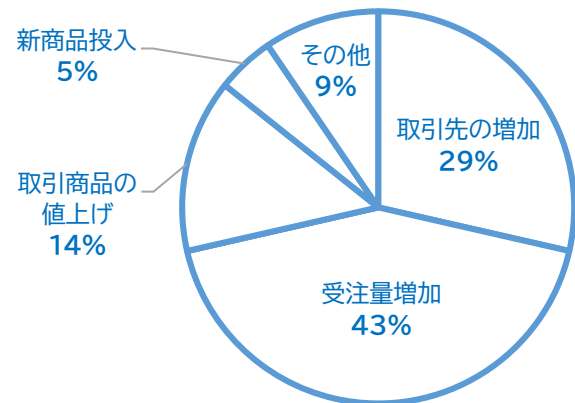
品目	主な国 又は 地域
水産物	台湾、米国、ベトナム、エジプト、フィリピン 等
米	香港、メキシコ、台湾、米国、シンガポール 等
日本酒	米国、シンガポール、スペイン、韓国、香港 等
牛肉	－
いちご	タイ、シンガポール、香港、台湾、マレーシア 等
さつまいも	香港
その他農産物	シンガポール、香港
その他	香港、米国、インドネシア、台湾、韓国 等

3 輸出をしている企業の2024年の輸出額の増減状況（対前年比）

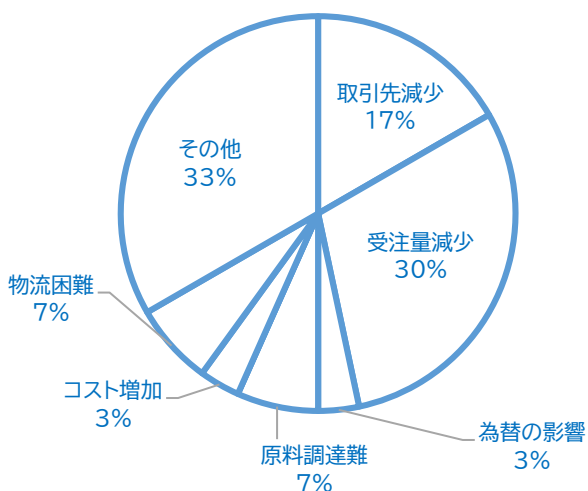
(1) 増減の状況



(2) 輸出額増加理由



(3) 輸出額減少理由



(2) 「輸出をしている」企業の輸出額の推移 ※複数回答

回答内容	回答数	理由※複数回答
増えた	17社	受注量の増加：9社 取引先の増加：6社 新商品の投入：1社 取扱商品の値上げ：3社
変わらない	18社	
減った	20社	受注量の減少：9社 取引先の減少：5社 物流困難：2社 コストの増加：1社 原料調達難：2社 為替の影響：1社

(3) 各企業が輸出を検討している国・地域 ※複数回答

順位	国名	回答数	順位	国名	回答数	順位	国名	回答数
1	台湾	48	7	欧州	25	13	韓国	10
2	シンガポール	37	8	UAE	23	14	ブラジル	7
3	香港	34	9	マレーシア	22	15	ロシア	5
4	タイ	31	10	中国	20	【その他】インドネシア、カナダ、 フィリピン、中東 等		
5	米国	29	11	マカオ	15			
6	ベトナム	26	11	メキシコ	15			

(4) 輸出に取り組む上での課題 ※複数回答

順位	理由	回答数	順位	国名	回答数
1	輸出先国の法制度・規制	54	7	物流課題	28
2	取引先開拓	50	8	国際認証	22
3	コスト	45	9	供給体制	19
4	貿易ノウハウ	42	10	風評被害	14
5	市場情報入手	41	11	資金不足	10
6	人員不足	30	-	その他	6

4 県に望む輸出支援の取組（要望順3位までの回答を求め、1位3点、2位2点、3位1点を乗じ、合計。）

順位	支援要望内容	輸出実施企業の順位	輸出未実施企業の順位
1	輸出に係る経費の助成	3位	1位
2	輸出に関する相談・情報提供	9位	9位
3	バイヤー招へいによる商談会や産地紹介の実施	2位	7位
4	海外需要・規格に合わせた商品開発支援	4位	6位
5	海外の商談会や展示会へのPR出展支援	5位	4位
6	海外でのテストマーケティング機会確保	1位	2位
7	輸出に関するセミナー・情報交換会の開催	6位	3位
8	流通支援(ロットの確保等)	10位	10位
9	その他	7位	8位
10	電子カタログ・Eコマースの支援	8位	5位

5 輸向けHACCP事業活用の希望の有無

回答内容	回答数
活用したい	10
活用予定なし	59
検討中	33
無回答	1